

## 平成26年度 第9回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成27年1月21日(水) 午前10時00分～午前11時15分  
場 所 応用セラミックス研究所 1階会議室  
出席者 伊藤所長、笠井、細野、神谷、原、真島、佐々木、東、川路、河野、若井、山田  
平松、谷山、鎌田、笹川、中村、松下、篠原、佐藤、赤津、阿藤、須崎の各教員  
定足数の確認 現在員23名、公務欠席0名、定足基礎数23名、定足数16名、出席者23名で成立

### 配布資料

○平成26年度第8回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)

1. 東京工業大学における客員研究部門又は客員教員に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施に関する規則第2条に基づく承認申請書
2. 客員研究員受入れ調書
- 3-1. 大学の教員組織の在り方について
- 3-2. 平成19年以降の教員組織等の整備に関する基本方針
4. キャンパスの総合的な整備計画に関する中間提言について
5. 平成26年度物品実査状況結果報告
6. 国立大学法人東京工業大学職員の懲戒処分の基準に関する規則等の一部改正について
7. 平成26年度第9回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
8. 平成26年度第10回応用セラミックス研究所安全衛生委員会・第10回応用セラミックス研究所安全衛生委員会議事要録(案)
9. 第107回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室会議議事要録(案)

### 席上配布資料

1. 材料融合システム部門 教授選考結果報告
  2. 材料融合システム部門 教授または准教授選考結果報告
  3. 材料融合システム部門 准教授選考結果報告
  4. 平成27年度準客員研究部門(連携)教授候補者の履歴書・業績一覧
  5. 東京工業大学特別研究員称号付与申請書
- その他. 東京工業大学男女共同参画推進活動の紹介

○議事に先立ち、1月1日付採用の井手啓介助教及び外国人客員教授のMassimo Nespolo氏から挨拶があった。

引き続き、男女共同参画推進センターの岡田センター長(理事・副学長)から、国の科学技術分野における男女共同参画に基づく東工大の男女共同参画推進の取組状況等について概要説明の後、質疑応答が行われた。

### 議事要録の確認

平成26年度第8回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

### 議 事

#### ○審議事項

1. 材料融合システム部門教授の選考について(教授選考のため、准教授は退席)  
細野選考委員長から、席上配布資料1に基づき、材料融合システム部門教授の最終候補者の選考経過及び選考理由の説明があり、教授による可否投票の結果、これを承認した。  
(※発令予定年月日：平成27年4月1日)
2. 材料融合システム部門教授または准教授の選考について  
山田教授から、席上配布資料2に基づき、材料融合システム部門教授または准教授の公募を行い、選考の結果、准教授を採用することとした旨、及び最終候補者の選考理由の説明があり、可否投票の結果、これを承認した。  
(※発令予定年月日：平成27年4月1日)

### 3. 材料融合システム部門准教授の選考について

山田選考委員長から、席上配付資料3に基づき、材料融合システム部門准教授の最終候補者の選考経過、及び選考理由について説明があり、可否投票の結果、これを承認した。

(※発令予定年月日：平成27年4月1日)

### 4. 平成27年度准客員研究部門（連携）教授候補者の選考について

伊藤所長から、客員研究部門等の教員選考にあたっては、学内規則により、選考委員会から報告を受けた教授会は「原則として投票」によりその可否を決定することとなっているが、応セラ研の慣例により、本会議の審議・承認をもって可否を議決することとした旨説明があり、了承を得た。引き続き、席上配付資料4に基づき、平成27年度反応デザイン客員研究部門の教授候補者1名について説明があり、審議の結果、これを承認した。  
なお、候補者は65歳以上のため、担当理事副学長に協議を依頼し、承認を得ている旨の補足説明があった。

### 5. 東京工業大学特別研究員の称号付与について

伊藤所長から、席上配布資料5に基づき、東京工業大学特別研究員の称号付与1件について説明の後、研究担当教員の中村准教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

### 6. 東京工業大学における客員研究部門又は客員教員に準ずる学外研究機関との准客員方式に基づく研究の実施に関する規則第2条に基づく承認申請について

伊藤所長から、資料1に基づき、平成27年4月1日付で佐賀大学へ教授として転出する赤津隆准教授の研究継続のため、セキュアマテリアル客員研究部門を設置したい旨、説明があり、審議の結果、これを承認し、2月の役員会、及び教育研究評議会へ付議することとした。

### 7. 客員研究員の受入れについて

伊藤所長から、資料2に基づき、准客員若手研究員1名の受入について説明の後、受入教員の神谷教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

## ○諸会議報告

伊藤所長から、諸会議報告については所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下について報告があった。

### 1. 部局長等会議（12/19、1/9）

#### 1) 助教の職務等について

・資料3-1、3-2に基づき、概要説明があった後、助教が大学院の講義等を担当する条件について、議論が行われた。

#### 2) 3キャンパスの総合的利用方針とスペースマネジメント体制の強化について

・資料4に基づき、3キャンパスの総合的利用方針の概要説明、及びスペースマネジメント体制の強化に基づくスペースチャージ制度の概要について説明報告があった。

#### 3) 平成26年度物品実査状況結果報告について

・資料5に基づき、平成26年度の物品実査結果の概要について説明・報告があった。

### 2. 教育研究評議会（1/9）

#### 1) 国立大学法人東京工業大学職員の懲戒処分の基準に関する規則の一部改正について

資料6に基づき、懲戒処分の基準が改正され、事案の概要、処分量定及び所属・役職・氏名も公表することとなった旨、説明・報告があった。

### 3. 5部局長懇談会（1/9）

※特に報告事項なし。

4. 5 研究所長懇談会（1／9）

※特に報告事項なし。

5. 企画運営委員会（1／7）（資料7）

※特に報告事項なし。

6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会（1／14）

伊藤所長から、資料8に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) IHコンロによる事故について
- 2) 積雪時の対応について
  - ・除雪車を1台導入予定。

7. 共同利用・研究支援室会議（1／7）

笠井支援室長から、資料9に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 平成27年度共同利用研究公募開始について（1月30日締切）
- 2) 応セラ研のロゴマークについて
- 3) 立教女学院の受け入れ（12月8日）報告について
- 4) 非常勤研究員の募集について
  - ・2月2日締切で募集中。
- 5) 外国人客員教授の招聘手続きについて
  - ・9月以降の枠が空いているため、応募依頼があった。
- 6) 共同利用・共同研究拠点平成27年度計画について
- 7) 共同利用研究分担者について
  - ・無所属の方を研究分担者として認めるか議論をした。
- 8) 平成27年度共同利用研究のしおりについて
  - ・物品購入等の手続きに変更があったため、しおりに記載する内容について検討中。
- 9) 若手による講演会について
  - ・本日13時から開始予定であったが、13時30分開始に変更した旨、報告があった。
- 10) 委員の退職について
  - ・蔡委員が1月末で退職する旨、報告があった。

以 上